



## News Release

報道関係者各位

2019年6月28日

株式会社パディ・アジア・パシフィック・ジャパン

# 世界・国内ともにシェアNO.1のスクーバダイビング教育機関 国内で認定ダイバー200万人達成し、記念品を贈呈 「ありがとう！国内200万認定キャンペーン」は引き続き実施中

スクーバダイビングの教育機関である株式会社パディ・アジア・パシフィック・ジャパン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中野龍男）は、国内で発行するダイバー認定証（Cカード）の200万人目の取得者を2019年6月10日（月）に訪問し、記念品を贈呈しました。

## ■PADI日本国内認定200万人目のダイバーが決定

当社が国内で発行するダイバー認定証（Certification Card = Cカード）は、2019年5月21日（金）に200万枚に達しました。200万人目となったタケウチ コウジさんは、宮古島のPADIダイブリゾート「Diving Service Sun\*Island」でPADIオープン・ウォーター・ダイバーに認定されました。200万人目を記念して、タケウチさんは、パディ・アジア・パシフィック・ジャパン代表取締役社長の中野龍男より、国内ダイビング旅行の目録ほか、記念品を贈呈いたしました。



### 【タケウチさんコメント】

知識は事前のEラーニングで済ませていたので、スムーズに海洋実習に臨みました。「Diving Service Sun\*Island」はアットホームな雰囲気で居心地がよく、インストラクターも親切で楽しく講習できました。今後はステップアップして、更に幅広い海の世界を楽しみたいです。

## ■世界・国内ともにシェアNO.1！世界中のダイバーの約60%以上を認定



当社は本部をアメリカ・カリフォルニアに置き、日本をはじめ世界に7カ所のエリアにオフィスがある世界最大のスクーバダイビング教育機関です。現在、世界186カ国に133,000人のインストラクターを抱えています。1966年の設立以来、2,500万枚以上の認定証を発行し、全世界で年間約100万人のダイバーが当社の教育カリキュラムによる認定を受けています。その割合は世界中のダイバーの約60%以上にも及んでいます。世界では、およそ30秒に1件PADIの認定を受けている計算になり、圧倒的なシェアを誇っています。また、当社のカリキュラムは、8つのジャンルにおいて国際標準化機構（ISO）の国際規格の認定を受け、さらにアメリカ教育審議会（ACE）で唯一大学単位と同等として推薦されるなど、世界基準で高い評価を受けています。（別紙、参考資料あり）

### 【PADIのあゆみ】

- 1966 ジョン・クローニンとラルフ・エリクソンによってシカゴに誕生。
- 1967 日本人初のPADIインストラクターが認定。
- 1968 本人の写真が入ったCカード（認定証）発行。
- 1970 日本にPADI潜水指導協会が設立。
- 1979 年間10万人以上の認定を達成。  
全世界500店に。
- 1982 PADIインターナショナル・ジャパンを設立。
- 1987 PADIのコースがACE（アメリカ教育審議会）で大学の単位として認められる。
- 1991 25周年。  
メンバーアカウント数35,000人、ダイブセンター1,500店達成。
- 1996 30周年。  
メンバーアカウント数80,000人、ダイブセンター3,000店達成。
- 2000 TecRecプログラムがスタート。
- 2002 EFRプログラムがスタート。
- 2004 オンラインでの「Eラーニング」がスタート。
- 2011 全世界のPADIダイバー認定が2,000万人を突破。
- 2014 PADIアジア・パシフィック・ジャパンを設立。
- 2015 新デジタル教材「PADI Touch」がスタート。
- 2016 PADI誕生50周年。全世界のPADIダイバー認定が2,500万人を突破。
- 2019 国内のPADIダイバー認定が200万人を突破。

この度、国内での認定ダイバーも 200 万人を超え、当社は世界と同様に日本でも認定マーケットの約 60%以上のシェアを誇っています。国内では約 500 店舗の PADI ダイブセンターとダイブリゾートがあり、およそ 6,500 名のインストラクターを含む約 12,000 人のプロフェッショナルメンバーが、ダイバーの育成にあたっています。

この実績を背景に、当社は日本でも加盟ショップが最も多いスクーバダイビング教育機関として支持されています。

## ■「ありがとう！国内 200 万認定キャンペーン」引き続き実施中

本年 1 月より国内認定 200 万人を記念しておこなっているキャンペーンは、引き続き実施中です。本年 12 月 31 日までに PADI コースを認定されたすべての方が対象で、合計 2,000 名様に当社オリジナルグッズ当選のチャンスを設けています。



株式会社パディ・アジア・パシフィック・ジャパンは、今後もワールドワイドなネットワークを活かし、ダイバーの「楽しむ」「学ぶ」「磨く」ニーズに対するプロフェッショナルなサポート体制を整え、スクーバダイビングの普及促進に努めてまいります。

### 【キャンペーン概要】

対象者：2019 年 12 月 31 日までに PADI コースの認定を受けたすべての方

応募方法：ダイバー認定証（C カード）送付時に同封されるスクラッチカードを削って“当たり！”が出た方は、カード表面に必要事項を記入のうえ応募。応募はがきは毎月末に集計し、翌月末までに賞品を発送。

応募締切：2020 年 1 月 31 日（金）※当日消印有効

賞品：合計 2,000 名様に当社オリジナルグッズプレゼント

URL：<https://www.padi.co.jp/scuba-diving/campaign/2million/>

お問合せ：パディ・アジア・パシフィック・ジャパン 経営企画部 TEL. 03-5721-2837

### 【会社概要】

社名：株式会社パディ・アジア・パシフィック・ジャパン

代表：代表取締役社長 中野 龍男

本社所在地：東京都渋谷区恵比寿南 1-20-1

URL：<https://www.padi.co.jp/>

資本金：4,600 万円

従業員数：29 名（2019 年 3 月現在）

事業内容：スクーバダイビングの普及、ダイバーの育成を目的とするスクーバダイビング教育機関

### 本件に関するお問い合わせ先

パディ・アジア・パシフィック・ジャパン

広報事務局 担当：福士（ふくど）

電話：03-5411-0066 携帯：080-6538-6292

E-mail：pr@netamoto.co.jp

いい仲間、いい出会い

WE ARE PADI



PADI®

## PADIの信頼性と質の高さを実現する4つの柱

### EDUCATION

#### 世界で最も評価の高いダイビングシステム

- ・ISO国際規格への適合が認められた教育プログラムとショップ規準。
- ・知識やスキルが確実に身につく“達成ベース”的学習システム。
- ・デジタルにも対応した、コースごとに用意された豊富な教材。
- ・講習の質の高さを維持するクオリティ・マネージメント。

### COMMUNITY

#### 世界で最も大きく、アクティブなダイバーコミュニティ

- ・1966年の設立以降、PADI認定のダイバー数は2500万人を突破。
- ・日本でのダイバー認定数も200万人を突破！
- ・PADIは世界で最も認知度と人気度の高いダイバー認定です。
- ・ウェブサイトやSNS、メールマガジンで幅広い情報を提供。
- ・国籍や職業も様々なインフルエンサーがダイビングの魅力をアピール。

### EXPLORATION

#### 世界中で水中世界への探検をサポート

- ・世界各国にある6,500以上のPADIダイブショップが、ダイビングの旅をサポート。
- ・知識や経験の幅を広げる、バラエティ豊かなコースを用意。
- ・プロフェッショナル・コースやテクニカル・ダイビングへの道も。

### CONSERVATION

#### 地球の環境保全のための活動

- ・非営利海洋保護組織Project AWAREとその理念をサポート。
- ・オープン・ウォーター・ダイバー・コースをはじめ、すべてのコース内で環境保護を啓蒙。
- ・海洋保護区の設定やサメ・エイの保護などの活動のリーダーシップ。

### About PADI



詳しくはこちら

PADIダイブセンター／リゾートが皆さんの  
安全＆快適なダイビングライフをサポートします！



株式会社パディ・アジア・パシフィック・ジャパン

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-20-1 TEL: 03-5721-1731(代表) [www.padi.co.jp](http://www.padi.co.jp)

PADI

